保育料の負担はふやすな！

池川友一（日本共産党）

問 「新制度」移行の際、保育料の負担がふえないようにすべきだがどうか。

子ども生活部長 保育園児等を対象とする保育料は、可能な限り利用者の負担が変わらないように設定し、幼稚園児等を対象とする保育料では、現行の幼稚園就園奨励費等補助金を受給した場合と同程度になるよう設定しました。

問 リニア新幹線の着工はすべきでない。工事が行われた場合、市民生活への影響を軽減する方策を問う。

政策経営部長 東海旅客鉄道株式会社と協議を継続的に行っているところです。

問 常に防災を意識した庁内連携を強化すべきだがどうか。

防災安全担当部長 常に庁内連携を再確認し、災害対応能力の向上を図っているところです。

ICTを活用した教育について

市川勝斗（自由民主党）

問 子どもたちの豊かな学びを実現するため、ICT推進に対する市長の見解は。

市長 効果的な活用方法というものをしっかり明確にしていく、教員が前向きにこれに取り組んでいくということがあれば、お金のことについては余り言わないというふうにしたいと思っております。できるだけ支援をしてまいりたいと思います。

問 公園駐車場の新たな考え方について市の見解は。

有金副市長 出庫する際に発生する混雑緩和対策として、Jリーグ試合開催日など出庫時の混雑が予想される日に限って駐車場料金の前払い制度を検討していきたいと考えています。観光バスなどの大型車需要も多く見込まれるということですから、大型車の料金設定について検討していきたいと考えています。

小山田小（避難施設）緊急対応

藤田学（自由民主党）

問 土砂災害特別（指定予定）区域内にある「町田市立小山田小学校（避難施設）」への緊急調査と対応、周知、建てかえも含めた長期計画を求める。

学校教育部長 擁壁側の窓のサッシの補修、避難計画や訓練の徹底など、既存の施設で児童の安全確保を図ることに最善を尽くし、将来的に改築が必要となる時期には、優先的に着手し、現在の土地で改築を行うか移転を行うか、さまざまな可能性を含めて研究することといたしたい。

問 消防救急無線のデジタル化に伴う、デジタル方式受令機を東京都と連携し、町田市全消防団への配備を求める。

防災安全担当部長 配備数については消防団幹部団員とも意見交換をしながら決定していきたい。都に財源措置の要望をしているところです。

最終処分場について

山下てつや（公明党）

問 約50年以上といわれる歴史について、市の認識と今後の方向性についてうかがう。

市長 長い期間にわたり環境問題で周辺の皆様にご迷惑をおかけしたことにつきましては大変申しわけなく思っているところであります。今後は地域の皆様のご意見を伺いながらこの地域の交通や生活の利便性を高めてまいります。

問 鶴見川上流域の町田市管理区間の整備や管理の充実を求める。

有金副市長 河川の管理区分の見直しを含め国や都から意見を伺い、参考にして研究していきたい。

問 有料ごみのカラス対策について、今後の方向性は。

髙橋副市長 費用対効果を考慮し、指定収集袋のカラス対策の廃止と契約方法の変更を行い、製造経費の縮減を図ることにいたしました。

介護保険料の引き上げ中止を！

渡場悟視（日本共産党）

問 相原駅の自由通路にベンチの設置を求めるがどうか。

建設部長 不正に使用する人のたまり場となるなど、治安上の問題が多く発生することが考えられるため、ベンチの設置は考えていません。

問 第6期町田市介護保険事業計画では、要支援者に対する介護給付外しや特養ホームへの入居条件の制限などが盛り込まれる一方で介護保険料の引き上げが予定されている。引き上げは中止すべき。

いきいき健康部長 特別養護老人ホームなどの施設整備や、デイサービスなどの居宅サービスの利用増加によって、保険料の増額は避けられない状況にあると考えています。

問 エボラ熱への対応は。

地域保健担当長 防護服の着脱訓練を毎年実施し、また、感染症に対応できる職員をふやしていく予定でいます。

高齢社会に理解ある町田市に！

三遊亭らん丈（自由民主党）

問 高齢化最先進国となった我が国の自治体である町田市では、高齢者へのより積極的な対応を求める。

いきいき健康部長 引き続き町田市医師会を初めとする医療職と介護職の連携を進め、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいきます。

問 中心市街地の放置自転車を、あらゆる方途を尽くして一掃すべきである。

建設部長 町田市の民営自転車等駐車場設置等補助金を活用して駐輪場の増設に努めているところです。

問 市立公園における深夜の騒音に困窮している方により手厚い配慮をすべきである。

都市づくり部長 利用者のマナー啓発看板を設置し、自発的な改善を促しています。また、地元自治会に地域のパトロールをお願いする場合などもあります。

ふるさと納税は納税者視点で

吉田つとむ（保守連合）

問 防災情報の発信に関して、住民にわかりやすい用語を用いるように整備するべきではないか。

髙橋副市長 一度しっかり整理をして、市民の方にしっかり知らせていって、この場合はどういうことが必要なんだということの広報をしっかりしていく必要があるのかなと感じています。

問 ふるさと納税制度のあり方で、長崎県平戸市のように返礼品を充実し、寄附者が納税者主権の視点で使途を選択できる方法を取り入れた制度を早期に実施すべきである。

財務部長 寄附者への利便性、それと名産品だけではなくて、返礼品をするならば、その特徴づけ、また、目標額の達成だとか、使われ方を報告するといったような情報公開など、多面的な研究が必要だと考えています。

町田のまちづくり・縄文の町田

佐藤伸一郎（自由民主党）

問 町田市周辺の広域交通の状況について、町田を魅力あるまちにしていくために、どのように取り組まれるのか。

都市づくり部長 町づくりや交通基盤整備を着実に進め、住みたい、訪れたい、活動したい、魅力ある町としていきます。

問 全国に誇れるくらいの考古資料が出土されている「縄文の町田」を市内外にアピールするための施策は何か。

教育長 特に国史跡である高ヶ坂石器時代遺跡については、2017年度の公開に向けて遺跡公園としての整備を進めていきます。

問 相原駅周辺のまちづくりの進捗について問う。

都市整備担当部長 西口まちづくり検討会の成果を踏まえ、相原駅西口土地利用計画案を取りまとめ、都市計画変更等の手続を進めていきます。

縄文時代の中空土偶
（市指定文化財）

事業別財務諸表の活用について

白川哲也（保守連合）

問 決算時の事業別財務諸表利用で新公会計制度が実務ベースになってきたが、問題点として、分析結果・課題が単一的になる、部課ごとの分析で客観的に分析ができない、市直営・指定管理・業務委託の比較ができない、中長期計画との関連性が浅いなどが挙げられるがどう対応するか。

市長 フルコスト情報だけでは事業の評価はできないということで、事業別の財務諸表という言い方をやめて事業別行政評価シートと名前を変えたいと思っています。そうすれば、事業そのものの持っている問題点を財務の情報から見るだけではなくて、その見開きのページの中に問題点をもう少し行政評価の考えから、もっと言えば市民の納税者の目から見てどうなんだという視点で表記ができるようになります。

今後の大雪対策備えは万全か！

川畑一隆（公明党）

問 今年の大雪を経験して、今までにどのような取り組みを検討し、市民生活に支障のないような態勢がはかられているのか。備えは万全か。

髙橋副市長 全市的な対応を想定し、各部の役割、関係機関との連携などの準備を進めています。除雪や雪捨て場の確保など、細部にわたる活動手順を定め、市民生活に支障がないよう対策を図ります。

問 相原駅から大戸等の路線バスにノンステップバスの積極的導入を求める。

都市づくり部長 ノンステップバスが一番重要であろうところをまず調査し、導入できるように働きかけます。

問 わかりやすいパブリックコメントを求める。

政策経営部長 過去に実施した結果を検証し、意見の提出件数がふえるように取り組みを進めていきます。

消費税10％への増税中止の声を

殿村健一（日本共産党）

問 GDPや国民の実質賃金が連続減少し、国民生活は深刻である。消費税10％への増税をきっぱり中止するよう国に要求すべきだが、どうか。

政策経営部長 引き上げは、今後の社会保障財源の確保のために必要な措置であると考えているため、中止を求める考えはありません。

問 学校施設の漏水防止対策を強化すべきだが、どうか。

学校教育部長 さまざまな角度から分析して判断し、職員のチェック体制、意識の改善を行って、早期の発見に努めていきたい。

問 新町田消防署建設にあたり、サイレンの音や交通安全対策をとるべきだがどうか。

防災安全担当部長 拡声器の使用をなるべく控える対応や、出動する際は必ず誘導員を配置して安全面について配慮すると聞いています。

傍聴を希望される方は市役所3階の議会と傍聴

本会議・委員会のインターネット放映を行っています。